



### 留守師團長の慰問

#### 昨夕平着今朝若松へ

第二師團司令官鷲津中將は昨十一日仙台發で午後六時半平着市内住吉屋本店に宿泊し十二日午前八時半平着若松に向つたが今回の出張は戦病死者の遺族慰問の爲め昨十一日は中村、原町、新山各地に同僚間を行ひ十二日は早朝より市内の遺族各戸を訪ひ慰前に焼香前記八時半に出發したもので郡山に至る途上小野新町、三春の兩町にも同様の慰問をなし午後十五日若松に於て執行される慰問祭に臨まれる由である

### 小野新町平線 中川橋竣功

來月中旬頃 鐵道幹線東線小川郷、川前間に於て鐵道踏切二ヶ所を除去される縣道小野新町、平線の上小川村上小川内換線に伴ふ中川橋の架け換えは平市前

### 平庶民金庫の 通常總會

來廿五、廿六日頃 平庶民金庫に於ける通常總會は來る二十五、廿六日の模様で日下年度末の決算その他案の作製中であるが現役員は左記の如くである

▲理事 長 諸橋久太郎 理事 青沼録太郎 山崎興三郎 猪狩庄平 野崎滿藏 關内正一 常任理事 諸橋敬一郎 監事 鈴木重助 藤田榮助 柏原眞吾 總代員 島目雅治 川崎文治 吉村安次郎 吉田寅之輔 山崎徳次郎 渡邊貞一 高野虎三郎 鈴木長三 諸橋國松 丹野周一郎 荒川淺次郎 高野吉太郎 岡田政次郎 大森勇 小松茂 高橋龜松 多田井

### 年末首の郵便物 平局の總勘定

年賀郵便は激減したが 其他の物は悉く増加

平局本年の年賀郵便特別取扱の激減は既に報じ通りであるが其の後に於ける年末首の普通々常郵便物は即ち十二月三十日より一月九日に至る主として賀状に制されるものもまた引續いて減少であつた數量を上ぐれば

引受一六六五八通(二〇八三一九) 九一六一減▲配達五四二九二通(八九二八一六) 三四九八六減▲繼續一〇六八〇〇通(一五四六四五〇) 四七七六五〇減(括弧内は前年)

で引受に於て約三割五分配達に於て四割弱、繼續で三割強の何れも減少を見られたが之に反して電信、電話、爲替、特

### 第二期未入營 補充兵教育

來十五日から 平市では第二期未入營補充兵の特別教育を來る十五日から從來の如く毎土曜午後一時より第一校に於て行ふことになつたが該當者は努めて出席されたいと

### 鐵道備人志願 九六二名

廿三日警中校にて 鐵道備人採用試験は既報の如く去る二十三日午前九時から警城中學校に於て當日の日報を各教習借受けを以て施行されるが最初の豫想約五、六百名の受験者と見られたものが區域を助川縣以北とされたので總數九百六十二人と決定した試験官は水戸運輸事務所人平係主任小林書記外二名に平野關係者の應援ある等で第二次試験は來る二月下旬平線橋上にて行はれることにならる模様である

### 四倉護岸工事

指令前着工許可 石城郡四倉海岸の災害町村補助工事の海防護岸關係で指令前の工事着手を願出たが許可されたので着工の運びである同災害は瀧川口の東方宇野川内川の護岸延長九七米で埋立地も濫はれて居り工費二千五百圓を要するもの

モノボライズは獨占すること專賣すること專賣權を得ることなどの意だ、モノボリーと云へば獨占、專有、專賣、一手販賣の謂、モノボリー、ヒーローなら專賣局を指して呼ぶ意、

### 昨日の俵米共販値 平均十二圓五十六錢

昨年比し一圓十一錢高

石城郡販賣聯合會に於ける昨日の俵米共販値は昨報の如く出荷四百二十七俵を算し米商連十數名の競争入札の結果豫想の如く一俵平均十二圓五十六錢で取引された之れを昨年の十一圓四十五錢に較ぶれば一圓十一錢の高値で出たが少くも賣手買手に睨み合ひの姿であるが米價の先き行きは高騰がないうまで當分下落の模様はなさそうである

平倉庫五〇俵(十二圓六十六錢) 大野倉庫二二八俵(十二圓五十五錢) 同二號一三六俵(同値) 同三號糯米七俵(十三圓五十一錢) 平倉三三俵(十二圓四十九錢) 草野三〇俵(十二圓五十五錢) 神谷五〇俵(同値) 以上商談▲平倉庫第二號雙葉米一三俵(十二圓五十一錢不調)

### 矢田川防災工事

石城郡玉川村の住吉地内矢田川水害豫防工事は縣の直營で

### 分會長會

廿五日平市にて 濱三郡下に於ける市町村國防婦人會分會長會議は來る二十

### 國婦會と講演

來る二十五日 平市及び在郷軍人會その他に主催される時局講演會は來る二十五日別項國防婦人會分會長會を期して催すべく前首相林銑十郎大將を招聘の意向で交渉中である

### 購徒狩り

十數名を檢舉 平署では管下に於ける購徒の總狩りを行ふべく數日前から司法部員總出動を以て八方に活躍されてゐるが去る十二日夜から十三日の朝にかけて

### 謹賀新年

〇〇地に警備の任に當り居り候、數回の戰鬥に由りた谷を越え苦闘に、を續け候へしが我々の隊には一人の戦死傷者も出ださず之れ皆みな様の御蔭様と深く御禮申上候先づは寸言申上候、早々

### 伴の搜索願ひ

宮城縣加美郡中新田町の南町魚行齋藤藤藏(五〇)は去る一日朝八時頃焼魚を擔いで行商に出かけたが、行方不明となつたので母つめ(七〇)から今十二日平署に搜索方を願出たが同人は酒を好み泥酔せば場所を遺す事疑てしまふ男で目下の嚴寒期に或は路上その他で凍死してゐるのではないかと親一人子一人の境遇に老母のなげき一方でない

### 平郵便局長 牛崎久吉

御休心被下度候、何時もながら御陳音勝に悪からず御用捨被下度御願申上候、次に留守の家族に對しては絶大なる御支援を預り過日はまた御町重なる御慰問金を御慰問下され候由事々々々の御計誠に感謝に堪えず厚く御禮申上候、後後にある各位の此の熱誠なる御聲援に對して必ず御期待に酬べく自軍自愛奮闘いたし申上候、亂文にて右御禮まで申上候、斯の如くに御座候、敬具

五日午前十時から平市警城高等女學校講堂に於て開催されるが同會には第二師團司令官その他陪席の由である

赤井村福島炭礦方面その他より鈴木三明外十一名の常習者を檢取調へて忙殺中であるが右の購徒連は昨年九月下旬頃から本年一月下旬にかけて所々に於て花札賭博をなすつゝあつたので取調への進行と共に關係を續々引上げられる模様である

北白銀出身 坂本一一一 申居り候、小生御蔭様にて益々元氣旺盛盛衰に加はる〇〇にて頑張り居候間何卒

# 産業

## 茸の人工特殊栽培法(中)

農山村の副業に  
椎茸、椴茸、なめこ  
スポンの使用法、スポンを成るべく早く使用する必要のあることは従来、苗木の場合と同様であるがスポンの大体の使用法は先づ椽木に三ヶ所乃至五ヶ所の穴をあける、穴の大きさは直径五分乃至八分、深さは八分位、ボルト切りを使ってこの穴をあけ、ここにスポンを適量に指でつまんで埋め込む、スポンを埋めこんだ後杉皮で蓋をして釘で止め接種後は大体従来と同様の方法で椽木を管理すればよい、接種後約一ヶ月くらゐにして埋め込んだ菌種の表面が褐色または黒色となつてをれば其接種は成功したと見てよろしい、椎茸、なめこ、椴茸とも接種法、寝せ込みの方法は同様であるがなめこ、椴茸の時は其茸の頭を出して来たとき深さ五寸乃至一尺ぐらゐの土を掘り下げて椽木を全然土に寝かし延を掛けて乾かぬやうにすることが必要で椎茸に比べてなめこ、椴茸は気温攝氏一〇度以下に下らぬと茸が出ない點が違ふ、

従来法との比較、(1)従来法は埋木法では菌種の発生が多かつた、(2)ぬいゆる流れ槽が多かつた椽木にナタをつけて單に放置してゐるだけであつたから成功率が低かつたがスポンの接種法によれば殆んど百發百中である、

(2)椎茸の如き温暖な静間等の地方でさへ茸の発生を見

るまでには椽木の寝せ込みをしてから少なくとも三年ぐらゐはかゝつた、

◆一般印刷物も、御引受致します、

新しいわき新聞社  
印刷部

ガソリン  
モビール油  
日本株式会社  
石油部

特約販賣  
油問屋  
關内油店  
平市 電話長 16

病室増築、手術室完備  
産科 醫學博士  
婦人科 五十嵐雄二  
平市新川町「電話三六九番」

便利で 經濟な  
日下家政婦會の  
派出婦を御利用下さいませ  
身元確かて品行方正ですから  
何をお任せしてもご安心です

會員(同志)の  
加入を御誘  
ひ致します  
派出なき間  
暇に裁縫や  
編物を御教  
授致します

◎ 日下家政婦會  
會長 日下すい子  
電話七二三番  
平市市町十八(西村屋横町)

正確な体温計  
寒暖計(種各)  
計量器指定販賣  
平市五丁目角  
山野邊藥局

専門 皮膚科 泌尿器科 性病科  
診療時間 午前八時より 午後九時まで  
醫學博士 江尻伊三郎  
看護婦至急入用  
平市市町 電話六九二番  
院醫尻江

年末、年始の御進物には  
贈つて便利!  
受けて重寶  
ツルヤの商品券を  
その他、防寒洋品  
化粧品、箱入豊富

ツルヤ  
平四 電一四〇

＝新時代の要求＝  
附屬事業に等外看護婦を特設いたし  
皆様の御用向へ身元確實なる婦人を  
派出致します

平市南町 平看護婦會  
電話三〇七  
會長 菅野キヨ  
御手不足の御家庭  
輕い御病人の付添  
妊婦産婦の御家庭  
經濟的な御便  
宜御用命をお  
願ひ致します

良品の産地は  
高屋本商店

高屋本商店  
電話五五五番  
平市市町

平病院 (平市公共病院跡)  
電話六四一番  
院長 醫學博士 鈴木定藏

内科 部長 鈴木定藏  
小兒科 部長 佐藤幾要司  
一般外科 部長 高橋俊幸  
皮膚泌尿器科 部長 鈴木定藏  
レントゲン科 部長 鈴木定藏  
物理療法科 部長 鈴木定藏  
藥劑科 部長 鈴木定藏  
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで  
夜間診療に從事す(急患は此の限にあらす)

内科、小兒科 平市市町 電話五一三番  
外科、花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科  
高久病院  
院長 醫學士 高久忠

外科一般 内臓外科  
レントゲン科 泌尿器科  
晝夜診療 北川外科  
〔血液検査毎日〕  
イッテモ 入院デキマス  
平市新川町二七(電話六四四)  
醫學博士 北川芳夫  
技師 三浦常保

債券 公債 両替 金融  
多田井質店  
平市大工町 電話五九二番

集募員交外  
談面細委(りあ合歩に外) 給定固  
三三商店 債券部  
町間仲市平  
〇一六〇カ京東振替  
番一七二話電

「看護見習募集」  
明雲堂眼科醫院(電話六六九)  
平田町(三丁目裏川岸通)  
入院應需(自炊の便あり)